



本巣市 議会だより

第34号

contents

平成24年第2回定例会開かれる	…P. 2
定例会で決まったこと	…P. 3
9議員が一般質問に立つ	…P. 6
委員会活動	…P.11
審議結果および各議員の表決	…P.14
市民の活動広場	…P.16



●平成24年第2回定例会開かれる●

平成24年第2回定例会開かれる



3月7日～3月26日、平成24年第2回定例会を開き、
条例制定1件、条例廃止1件、条例改正17件、当初予算7件、補正予算4件等を
審議・決定しました。

議員活動日誌													
日時	場所	会議名等											
2月2日(木)	本庁舎	もとす広域連合議会運営委員会											
2月3日(金)	郡上市	第267回岐阜県市議会議長会議											
2月13日(月)	西濃環境整備組合	西濃環境整備組合議会定例会											
2月15日(水)	本庁舎	もとす広域連合定例会(開会)											
2月16日(木)	本庁舎	もとす広域連合総務介護常任委員会											
2月17日(金)	本庁舎	もとす広域連合老人福祉常任委員会											
2月20日(月)	本庁舎	もとす広域連合療育医療衛生常任委員会											
2月22日(水)	本庁舎	もとす広域連合定例会(閉会)											
2月27日(月)	本巣消防本部	本巣消防事務組合議会定例会											
2月29日(水)	本庁舎	議会運営委員会											
3月7日(水)	本庁舎	全員協議会(開会)											
3月12日(月)	本庁舎	全員協議会											
3月14日(水)	本庁舎	本会議(一般質問)											
3月15日(木)	本庁舎	本会議(一般質問)											
3月16日(金)	糸貫分庁舎	産業建設委員会											
3月19日(月)	本庁舎	全員協議会											
3月21日(水)	真正分庁舎	議会運営委員会											
3月23日(金)	本庁舎	全員協議会											
3月26日(月)	本庁舎	本会議											
3月28日(水)	本庁舎	本会議(閉会)											
4月1日(木)	岐阜都ホテル	議会定例会											
4月16日(月)	本庁舎	「淡墨桜の日」おもてなし事業											
4月11日(水)	淡墨公園内	議会だより編集特別委員会											
4月9日(月)	本庁舎	議会だより編集特別委員会											
4月2日(月)	本庁舎	議会だより編集特別委員会											
4月19日(木)	岐阜市役所	岐阜地域肢体不自由児母子通園施設組合											
第95回東海市議会議長会定期総会													

●定例会で決まったこと●

議決された議案

条例制度

- ・暴力団排除条例の制定

条例廃止

- ・地区集会所条例の廃止

条例改正

- ・防災会議条例の一部改正
- ・市税条例の一部改正
- ・消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例等の一部改正
- ・非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ・手数料徴収条例の一部改正
- ・印鑑条例等の一部改正
- ・国民健康保険診療所条例の一部改正
- ・国民健康保険税条例の一部改正
- ・ねたきり老人等介護者慰労金支給条例の一部改正
- ・図書館条例の一部改正
- ・体育施設条例の一部改正
- ・市営住宅管理条例の一部改正
- ・下水道条例の一部改正
- ・公共下水道事業分担金徴収条例の一部改正
- ・農業集落排水処理施設条例の一部改正
- ・簡易水道事業給水条例の一部改正
- ・市議会委員会条例の一部改正

その他

- ・選挙管理委員及び補充員の選挙

《選挙管理委員》

高橋 和夫 氏 後藤 進 氏 飯尾 秀和 氏 伊藤美奈子 氏

《選挙管理委員補充員》

石川 章 氏 小川 太郎 氏 安藤 隆 氏 福井 愛子 氏

- ・監査委員の選任

三田村 晃司 氏

- ・岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

藤原 勉 氏(市長)

- ・市道路線の認定及び廃止

- ・岐阜県後期高齢者医療広域連合規約の一部改正

- ・広域相互発行関係市町と本巣市との間の証明書の交付等の事務委託に関する規約の一部改正

- ・岐阜地域肢体不自由児母子通園施設組合規約の一部改正

- ・本巣消防事務組合規約の一部改正

- ・教育委員会委員の任命

片岡 孝一 氏 白木 裕治 氏

- ・市議会会議規則の一部改正

専決処分

- ・控訴の提起(承認)



●定例会で決まったこと●

など決まる

10億3000万円の増額

◎特別会計・企業会計

会計名	予算額	前年度当初予算対比額	増減率
国民健康保険特別会計	事業勘定 42億1300万円	8300万円	2.0%増
	施設勘定 2億8900万円	2400万円	9.1%増
後期高齢者医療特別会計	3億 750万円	1050万円	3.5%増
簡易水道特別会計	2億9700万円	△2億2200万円	42.8%減
農業集落排水特別会計	6億2800万円	△9000万円	12.5%減
公共下水道特別会計	5億4900万円	△1800万円	3.2%減
水道事業会計	収益的事業 4億3400万円	1億3000万円	42.8%増
	資本的事業 4億7100万円	3000万円	6.8%増

◎23年度補正予算

会計名	補正額	最終予算額
一般会計補正予算(第5号)	△1億5380万円	150億2829万円
国民健康保険特別会計 補正予算(第2号)	事業勘定 △8731万円	40億4269万円
	施設勘定 470万円	2億7645万円
公共下水道特別会計補正予算(第1号)	124万円	5億6824万円
水道事業会計 補正予算(第2号)	収益的事業	3億 600万円
	資本的事業	4億4100万円

●定例会で決まったこと●

24年度予算

前年度一般会計当初予算より

今議会で決まった主な内容をお知らせします。

◎本巣市一般会計予算…156億3000万円(前年度対比7.1%増)

歳 入

市 税	50億7354万円
地方交付税	36億3000万円
国庫支出金	12億5833万円
県 支 出 金	7億4493万円
繰 入 金	8億1957万円
市 債	21億8969万円

歳 出

樽見鉄道補助金	6994万円
沿線市町が協調して支援をおこない、経営基盤の安定化を図る	
障害者自立支援介護・訓練等給付事業	3億2668万円
障がい者が自立した日常・社会生活を営むための必要な障害福祉サービスに係る給付	
本巣保育園整備事業(新規事業)	6億8199万円
本巣、本巣西保育園の統合事業に係る改築工事など	
淡墨公園整備事業	7218万円
淡墨桜の保存・保護と淡墨公園の魅力向上を図るため、淡墨公園を整備	
道路新設改良事業	3億 982万円
市道改良工事(27箇所)など	
西部連絡道路整備事業	1億8734万円
未整備区間の整備、歩道未設置箇所の歩道の整備を中心とした整備	
防災倉庫整備事業(新規事業)	2268万円
災害時、基幹避難所となる市内12小・中学校に整備	
小・中学校大規模改修事業(新規事業)	1億2842万円
学校施設改修工事および設計業務など(中学校体育館トイレ改修工事等)	
糸貫西幼児園整備事業	7億7103万円
老朽化した糸貫西幼児園の改築工事など	
糸貫東幼児園整備事業	9343万円
老朽化した糸貫東幼児園の改築に係る土地購入費・設計業務など	



3月定例会

●一般質問●

9議員が一般質問に立つ

Q & A

東日本大震災のがれき処理は被災地だけでは処理できない。政府が全国自治体に協力を要請しているが、現状は6・7%とのことです。本巣市としては考えていないとのことですが、被災地の一日も早い復旧・復興のためには協力すべきでないか。

A 西濃環境整備組合の構成市町と協議し対応を考えます

藤原・市長

本巣市では、大半は西濃環境整備組合での処理が現状です。

昨年10月の環境省のアンケートに、市としては「施設を有していないため処理できない」との回答をしました。西濃環境整備組合は「放射能汚染について、安全性が確保されておらず、住民の理解が得難い」と回答しています。

A 西濃環境整備組合の構成市町と協議し対応を考えます

藤原・市長

本巣市では、大半は西濃環境整備組合での処理が現状です。

Q がれき処理への考え方

東日本大震災のがれき処理は被災地だけでは処理できない。政府が全国自治体に協力を要請しているが、現状は6・7%とのことです。本巣市としては考えていないとのことですが、被災地の一日も早い復旧・復興のためには協力すべきでないか。

今後、国・県からの要請があったときには、構成市町と安全性や住民理解など十分協議し対応を考えていきます。



瀬川 治男 議員

Q 行政のBCP（業務継続計画）への考え方

東日本大震災以降、BCPが盛んに唱えられています。緊急事態に遭遇した場合に、事業資産の損害を最小限にく

い止め、中核となる事業の継続・早期復旧をするために、平常時に事業継続のために方法・手段を決めておく計画です。本巣市での現状と考えは。

A 地域防災計画に位置づけて

中島・総務部長

平成24年度における市地域防災計画の見直しの際には、業務継続計画についても、計画の中に位置づけていきます。

それを受け業務の優先順位を洗い出し、職員の配置や業務に必要なシステムや電源の確保などの人的・物的な面の非常時の態勢についてまとめていきます。

Q 生涯学習の場の図書室・図書館の機能強化について

①電算化システムの内容は

学校図書電算化システム整備事業の内容、進め方、使用開始予定は。

A 図書館情報システムを導入

図書室の蔵書の管理、図書検索、貸出・返却業務をスマートに行う目的で、すべての書籍情



後藤 壽太郎 議員

Q 市民の力をまちづくりに

東日本大震災被災地の復興支援ボランティア活動に活躍した市民の力を活用する考えは。

A 市民協働指針を策定します

藤原・市長

復興支援ボランティア活動を契機に市民協働意識が高まりつあります。ボランティア活動に参加された市民の方が元気なまちづくりの担い手となつていただき、参加と協働によるまちづくりを進めたいと考えています。

②図書館サービス事業の内容は

進め方、使用開始予定は。また糸貫図書室は狭く、機能・安全性はどうですか。

A 専任司書を配置します

4月より糸貫、本巣図書室に1人ずつ専任の図書司書を配置し、図書室サービスの充実を図ります。平成25年1月に新規図書館情報システムを導入し、図書情報等の処理の円滑化やホームページをしんせい本の森で管理します。

報を登録します。児童生徒の読書傾向の把握が容易にでき、一人ひとりの主体的・意欲的な学習活動や読書活動への指導がおこなえます。導入時期は夏休みを予定しています。

●一般質問●



鵜飼 静雄 議員

Q 文科省の放射線副読本にたいする考え方は

原発事故に無反省のまま文科省は、小・中・高校に放射線副読本を配付しましたが、子どもたちに破綻した「安全神話」を押しつけようとする

ものです。教育委員会としての考え方、対応は。

A 明らかになつた事実で指導

白木・教育長

放射能汚染の影響や危険性を含め、放射線の陰の部分をおさえた指導が必要。副読本を使うというより、教科書、資料集、新聞を活用して持続可能社会の重要性を指導していきます。

Q 合併浄化槽の補助金について
①今年度の設置状況は

A 高率補助は13%です

杉山・下水道部長

一般1件、チッソ除去型65件、チッソリン除去型10件です。

②補助のあり方見直しを

下水道整備の代替措置としてチッソリン除去型の設置に

A 前向きに検討します

*このほか、総点検、避難場所の耐震

A 数年間は大丈夫と考えました

A 市の防災について

アルファ米7千食などです

藤原・市長



江崎 達己 議員

Q 行財政改革について

概ね95%の補助を決めましたが、チッソ除去型の補助率を上げることが下水道との不公平感を緩和するのでは。

A 見直しを考えていきたい

藤原・市長

Q 所信表明に関連して

①対話主義、現場主義、市民目線の行政運営の具体的方針は

A 各種会合、イベントに参加

藤原・市長

イベント参加で対話を行います。
②かがやきドームの芝張り替えは疑問

「荒れた天然芝を人工芝に」と言われるが、計画段階から「だめになる」と指摘され、いたのに耳を貸さなかつた結果で、余分な経費をかけたのでは。

A 課題もあり、まだ結果はでていません
③今後の方向性はどうか

A 今後、前向きに検討、研究していきます

A 市の備蓄用食料品の品目と量は

東日本大震災の教訓として、防災備品について、

①市の備蓄用食料品の品目と量は

A 商工会と連携し検討をします
名水を備蓄用飲料水として販売化をRし販売化を図つてはどうか。市販用に商品化された名水などは備蓄用飲料水に適さないのではと考えます。商工会にて、特産品開発を進める中で検討材料となっています。



本巣市議会だより

●一般質問●



誓本規之議員

Q 入札制度の見直しは

特定の業者だけが、最低制限価格と同額での落札が続いている現状には問題があります。

- ①最低制限価格は、非公開であるはずです。どうして特定の業者だけが、分かり、その価格と同額で応札ができるのか。
- ②特定の業者だけが、最低制限価格と同額での落札が続いている現状は、どう考えても不自然です。調査委員会設置などの対応が必要ではないか。
- ③最低制限価格を千円下回っただけで、どうして失格になるのか。市が認定している業者が例え千円を下回つて落札したとしても、工事への支障はないと考えるがいかがでしょうか。

A 制度の適正な維持に努めます

青木・副市長

透明性・競争性・公正性の確保へ制度運用の研究を続けます。
①業者の積算努力と考えます。
②談合情報として信憑性が高い情報は調査し、談合の有無を判断します。



黒田芳弘議員

Q ボリューム減量へリサイクル推進を

①レジ袋有料化の効果検証は。
②ゴミ袋を紙袋利用で減量化は。
③衣類（古着）の資源化拡大を。

- ①制度の運用として、その下限価格の一一定の線引きは必要で、下回れば一律失格となります。
- ②4年間、教育長として、どのような思い、考え方で職務を遂行してきたか。
- ③教育施設の建設資材に、子どもの体に悪影響のものがあるとの指摘がある。検査方法や対象物質の種類拡大などの対応は。
- ④糸貫西幼稚園の建設予定地はモレラの風俗店から百m以内。子どもから見て、安全・安心な施設となるのか。
- ⑤減量化へ有効で広報等で推進。
- ⑥市の広報紙で積極的に協力。

A 学校と地域の教育力の向上を

白木・教育長

- ①一步一步本巣市の教育が推進できていることに、感謝します。
- ②J A Sで定められたフォースターの建築材料を使用し、化学物質濃度測定で、健康面に十分配慮した計画となっています。
- ③幼児保育に対する環境として申し分ない場所と考えます。

A 「食」は大変重要なテーマです

坂井・産業建設部長

食によるまちおこしは重要で目標設定は意欲向上へ絶好の機会。グルメ開発へ研究を推進。

- ①地域おこし協力隊、田舎暮らし体験、移住定住策をどう連携。
- ②北部地域へ、今後4年間をどのように思いで取り組むのか。
- ①協力隊で空き家情報や助成制度、生活情報の提供、体験ツアーワークshopを実施し、移住定住に繋げていきます。
- ②観光資源の開発と広域観光の推進で人が集まる交流機会を創出し活性化を図ります。

藤原・市長

●一般質問●



舩渡 洋子 議員



高田 文一 議員

Q 防災対策について

①自助能力の強化の取り組みは

防災・減災は自助・共助・公助の組み合わせと連携が基本です。自助能力の強化が自分と家族を守るために最も重要な取り組みは。

A 意識啓発等に取り組みます

藤原・市長

情報提供に努め、自主的な防災対策の支援に努めます。

②防災士資格取得に助成を

人々の命を守る社会システムを構築するため、取得推進の助成の考えは。

A 資格取得に係る経費を助成

自主防災組織活性化事業補助金による補助の対象とします。

*防災士とは、家族・職場・地域で防災活動を推進するリーダー役の人です

③防災教育のモニタール事業を活用して、防災教育の推進を着実に実施したい

白木・教育長
学校の指導計画へ位置付けます。

④保育園・幼稚園にも、緊急時のメール配信をおこなっては

A 使用方法や経費などを検討

浅野・健康福祉部長

早期発見のため、便のカラーカードを、母子手帳と共に渡されますが、保護者への認識を図るために、周知徹底が必要では。

A 注意喚起を促します

母子健康手帳の改正にあわせて1ヶ月健康診査の記入欄にカラーシートをとじ込みます。

②新生児聴覚検査助成事業の枠拡大を

受託した医療機関の周知徹底と、里帰り出産した人への、医療機関の拡大を考えています。

A 県内受検者が助成対象です

広報や母子手帳の交付時に助成申請について確認しています。

県内38の医療機関で受検された方が助成対象となります。

Q 本巣保育園・西保育園の施設及び跡地利用計画は

利用している家族や周囲の市民から、歴史の重みや深い愛着を感じつつ注目されていますが、どんな利用方法を計画中ですか。

A 取り壊す方向で検討

浅野・健康福祉部長

施設は、耐震診断及び耐力度調査の結果においても基準を下回っており、現状のまま利用することができないため、取り壊す方向で検討しています。また、今後、有効利用が図れるよう検討します。

A 避難所として進めている

中島・総務部長

NEO桜交流ランドは、土砂災害等により集落が孤立した場合に備え、NEOキャンピングパークとともに、指定管理者との協定のなかで避難所として活用できるよう進めています。

A 連携組織を立ち上げる

仮称「本巣市自主防災組織連絡協議会」の設置を

中島・総務部長

災害等により集落が孤立した場合に備え、NEOキャンピングパークとともに、指定管理者との協定のなかで避難所として活用できるよう進めています。

同時に、災害用トイレや発電装置等の資機材の備蓄について調整したいと考えています。

本巣市自主防災組織連絡協議会のような連携組織を立ち上げて、平素から協力体制を整え、災害に備えていくことも自主防災組織の強化に効果的であると考えます。今後、自治会長会に

おいて提案し、協議を進めます。

おいて提案し、協議を進めます。

Q 織部の里もとす・NEO桜交流ランドを特定の避難所としての活用は

東日本大震災の教訓をもとに、災害を限りなく想定し避難所として活用しては。また、災害用トイレや防災用倉庫を設置しては。

本巣市議会だより

●一般質問●



Q

情報化推進計画の考え方

Q 情報化推進計画の考え方
A 計画は必要です。事業内容、施行、発注方法等研究します

Q 山林政策と施策は
A 補助事業を引き続き実施

奈良村・林政部長

藤原・市長

Q 公共施設の指定管理者制度導入は計画通り実施か
A 他自治体の類似施設を視察、調査のうえ判断します

川村・教委事務局長

「淡墨桜の日」おもてなし事業 4月11日(水)



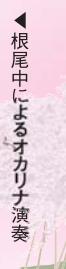
◀おもてなししている様子



▶茶道織部流 野点(立札)



◀根尾中によるオカリナ演奏

▶本巣市文化交流大使
宗次郎さん

●委員会活動●

委員会活動

産業建設
委員会

3月16日（金）

審査付託案件

1. 本巣市市営住宅管理条例の一部改正 賛成多数
2. 本巣市下水道条例の一部改正 全員賛成
3. 本巣市公共事業分担金徴収条例の一部改正 全員賛成
4. 本巣市農業集落排水処理施設条例の一部改正 全員賛成
5. 本巣市簡易水道事業給水条例の一部改正 全員賛成
6. 市道路線の認定及び廃止 全員賛成
7. 24年度本巣市簡易水道特別会計予算 全員賛成
8. 24年度本巣市農業集落排水事業特別会計予算 全員賛成
9. 24年度本巣市公共下水道特別会計予算 全員賛成
10. 24年度本巣市水道事業会計予算 全員賛成

Q 地震災害に備えた配水管の整備状況は。**A** 平成22年度末現在の100mm以上の耐震適合管整備状況は、本巣上水道で89%、文殊上水道で40%、糸貫上水道で28.6%、真正上水道で48.8%となっています。**Q** 耐震適合している配水管の布設替え工事を平成24年度予算においてどれだけ計上しているのか。**A** 老朽管の布設替えとして、耐震適合管を3820m整備する予算を計上しています。

協議案件(関係部分)

1. 24年度本巣市一般会計予算

Q 新たに地域農業マスターplanが策定されるが、公開する予定はあるか。**A** 7月以降に策定し、要望があれば公開する予定です。

▲神海地区 小水力発電機



▲根尾能郷地区 小水力発電機設置予定場所 視察

●委員会活動●

委員会活動

総務企画
委員会

3月19日(月)

審査付託案件

1. 本巣市暴力団排除条例の制定 全員賛成

Q 各種イベントにおいて並ぶ露天商等の関係者に暴力団員等が含まれている場合、どのように対応していくのか。

A 市の管理地内であれば、出店するにはイベント主催者となる実行委員会に使用許可申請が必要です。暴力団員等が含まれていることが判明した場合には、許可しません。路上の場合には、警察署に対して道路使用許可申請が必要です。

2. 本巣市地区集会所条例の廃止 全員賛成

3. 本巣市防災会議条例の一部改正 全員賛成

4. 本巣市税条例の一部改正 全員賛成

5. 本巣市消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例等の一部改正 全員賛成

6. 本巣市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 全員賛成

7. 本巣市手数料徴収条例の一部改正 全員賛成

8. 消費税増税に反対する請願 繼続審査

⇒現在、国において慎重な議論が継続していることから、次回定例会まで継続審査とした。

協議案件(関係部分)

1. 24年度本巣市一般会計予算

Q 消防団員へのサポート事業所に対し、総合評価落札方式での加算点を優遇するなどの考えは。

A 業種によって難しいところはあるが、よく検討したいと思います。

Q 移住・定住補助事業の住宅を取得された方への補助金交付の対象者は。

A 本巣トンネル以北において、別荘という位置づけではなく、5年以上引き続き居住する意思があり、生活の本拠を有する方を対象とします。

Q マスコットキャラクター作成事業では新しく作成するのか。

A 合併前の旧町村でマスコットキャラクターが存在していたが、本巣市らしいキャラクターを新たに作成し、啓発、広報、観光などのPR時に活用していきたい。



▲本巣市消防団 入退団式

表紙写真

「早春の根尾」 藤原 俊一氏(根尾神所)より提供

●委員会活動●

委員会活動

文教福祉
委員会

3月21日(水)

審査付託案件

1. 本巣市印鑑条例等の一部改正 全員賛成
 2. 本巣市国民健康保険診療所条例の一部改正 全員賛成
- ① 根尾診療所の公衆電話が撤去されたことで患者から不満が出ているが対応策は。
- A 必要な場合、「窓口で申出ていただければ電話をお貸しします」といった張り紙をするなど配慮しています。
3. 本巣市国民健康保険税条例の一部改正 全員賛成
 4. 本巣市ねたきり老人等介護者慰労金支給条例の一部改正 賛成多数
- ② 一人当たりの医療費を抑えるための施策は。
- A 健康管理の啓蒙に努め、特定検診の受診率を上げるため、更なる予防指導につなげていけるよう取り組んでいきます。
5. 本巣市図書館条例の一部改正 全員賛成
 6. 本巣市体育施設条例の一部改正 全員賛成
 7. 24年度本巣市国民健康保険特別会計予算 全員賛成
 8. 24年度本巣市後期高齢者医療特別会計予算 賛成多数

協議案件(関係部分)

1. 24年度本巣市一般会計予算

① 緑のカーテン設置事業は市民へのPRが目的・趣旨と考えるが方法や進め方は。

A 作業を若手職員が中心となったボランティアで実施し、広報および各新聞社を通じて市民の方にも実施してもらえるようPRしていきたいと思います。

② 可燃ごみの収集量の推移は。また、ごみの搬出量を減らす対策をどのように進めるのか。

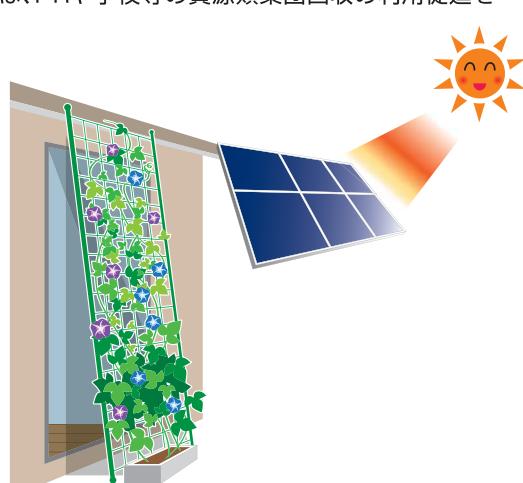
A 近年減少傾向でしたが、平成23年度は増加の見込みです。今後は、PRや学校等の資源類集団回収の利用促進を広報などで周知します。

③ 太陽光発電システム設置補助事業の今年度の実績は。

A 今年度2月末現在で42件の申請があり、470万4千円を補助金交付しています。

④ 災害時に避難所となる中学校体育館のトイレ改修工事のスケジュールは。

A 年度当初に設計業務の発注をおこないます。設計期間および工事入札に一定の期間が必要となります。夏休み中に工事の着工ができるよう努めます。



●市民の活動広場●

映像をカメラやビデオで撮影する地域密着型の

本巣市視聴覚クラブ



こんなクラブです

平成23年4月に旧4町村の写真クラブや視聴覚クラブに属しているメンバーが集まり発足したばかりのクラブです。地元の話題性のある題材を撮影したり、色々な場所で展示・発表していきます。

今までに行った活動は

- 莊川桜とひるがの高原への撮影研修(日帰り)
- デジタル画像の加工技術講習
- 視聴覚連絡協議会の撮影旅行参加
- 春の文化祭体験コーナーでのデジカメ講習 など



これからの活動は

- 本巣市の祭りや文化財の撮影
- 地元ケーブルテレビCCNetへの映像提供
- 小中学校向けの視聴覚ビデオの作成 など

入会・脱会自由です。個人の活動も自由です。現在、平成24年度クラブ会員募集中

問い合わせ

曾井中島

脇阪 孝 (☎0581-34-2841)



議会だより編集特別委員会

◎鵜飼静雄 ○江崎達己 若原敏郎 高橋勝美 黒田芳弘